



「着物が伝える日本の文化」

総合（伝統・文化）

音楽

家庭

- (1) ねらい
- ① 日本の伝統芸能や文化を受け止め、その良さや美しさを継承・発展させるための教育を支援する。
 - ② 日本舞踊特有の美しさに触れ、礼儀作法等について学ぶ。
 - ③ 着物文化から派生した言葉について学ぶ。

- (2) 対象
- ・小学5年生～中学3年生
 - ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (2) 講師 日本舞踊 坂東流 師範

- (4) 形式
- ・所要時間 1単位時間（土・日授業可）
 - ・学年全員が体育館等を集まり、講師による講話や実演を聞き、日本舞踊の鑑賞を行う。



- (5) 内容
- ① 「日本舞踊の歴史と特色」についての講話を聞く。
 - ② 着物の種類や着付け方、着物の文化から派生した言葉「袂を分かつ」、「襟を正す」、「端折る」、「携帯」などについて、実演と解説等を受け学習する。
 - ③ 日本舞踊を鑑賞する。（解説・小道具の説明付き）
えちごじし ふしむすめ みつめんこもり
 「越後獅子」、「藤娘」、「三つ面子守」など
- ★ 上記基本講演会の他に、クラス・グループ単位で、浴衣の着付けや日本舞踊体験などをお願いすることへの相談も受けます。（50分程度）



- (6) 費用 「無料」

日本舞踊 坂東流の社会貢献事業のため費用はかかりません。
 事後に「感想文」と「お礼状」を送っていただきますようお願いします。

- (7) 申込み **出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
 講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
 詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。